第一回野球教室



・開催名：元千葉ロッテマリーンズ岡田幸文さん野球教室
・開催場所：小見川中学校　　・開催日：2025年10月18日（土）　　・出演者：岡田幸文　MC黒木宏子

・コメント（後記）：

2025年10月18日、小見川中学校において「元千葉ロッテマリーンズ 岡田幸文さん野球教室」を開催しました。
この野球教室が実現したきっかけは、高校時代の同級生とのご縁でした。そのつながりから岡田幸文さんをご紹介いただき、小見川で子どもたちのための野球教室を開催することができました。現在、岡田さんは地元・栃木県で部活動の地域移行にも積極的に取り組まれており、未来の子どもたちへ野球の魅力を伝える活動に力を注がれています。その想いに深く共感し、今回の開催へとつながりました。私が野球教室を開催したいと考えたきっかけは、大谷翔平選手が全国の小学校へ寄贈したグローブでした。右利き用2個、左利き用1個を全国すべての小学校へ届けるという前例のない取り組みに、私は大きな感動を覚えました。あのグローブは、単なるプレゼントではありません。「野球をもっと知ってほしい。」、「野球を好きになってほしい。」、「野球人口を増やし、子どもたちに夢を持ってほしい。」そんな大谷選手から未来の子どもたちへのメッセージが込められていると感じています。その想いを地域でもつないでいきたい――そんな気持ちから、この野球教室を企画しました。

当日は、小見川中学校野球部をはじめ、多くの子どもたちが参加し、グラウンドは終始活気と笑顔に包まれました。岡田さんは、現役時代「エリア66」の愛称で親しまれた俊足・堅守の名外野手。ホームラン性の打球を何度もスーパーキャッチでアウトにしてきた守備のスペシャリストであり、ゴールデングラブ賞にも輝いた名選手です。その豊富な経験を生かし、守備の基本姿勢、正確な送球、捕球のコツ、走塁のポイントまで、一人ひとりの子どもたちに丁寧に声を掛けながら熱心に指導してくださいました。技術だけではなく、「野球を楽しむこと」の大切さも伝えてくださる姿に、子どもたちは真剣な表情で耳を傾け、少しでも多くのことを吸収しようと懸命に取り組んでいました。司会を務めてくださった黒木さんも、軽快な進行と分かりやすい説明、そして岡田さんとの息の合った掛け合いで会場を盛り上げ、子どもたちが飽きることなく楽しめる雰囲気をつくってくださいました。さすがプロの司会者だと感じる素晴らしい進行でした。練習の最後には、岡田さんによるデモンストレーションを実施。力強い遠投、外野ノックでの華麗なキャッチなど、プロならではの技術を目の前で披露すると、子どもたちからは大きな歓声が上がりました。

「すごい！」、「速い！」、「こんなプレー初めて見た！」
目を輝かせながら見つめる子どもたちの姿がとても印象的でした。締めくくりには、チーム対抗によるベース上でのボール回しタイムトライアルを開催。仲間同士で声を掛け合いながら競い合い、会場は笑い声と歓声に包まれ、大人も子どもも一緒になって大いに盛り上がりました。当日は、衆議院議員 小池まさあき先生にもご参加いただき、子どもたちと一緒にキャッチボールを楽しむ姿が見られました。また、県議会議員　加藤裕太先生も参加され、八千代松陰高校野球部でキャッチャーとしてプレーしていた経験もあり、子どもたちと一緒に野球を楽しむ姿は終始笑顔にあふれ、会場をさらに盛り上げてくださいました。現在、小見川中学校野球部は部員10名と、ようやく試合ができる人数で活動しています。だからこそ、この日、プロ野球選手から直接指導を受けられた経験は、子どもたちにとって一生の宝物になったことでしょう。プロの技術を間近で見て驚き、憧れ、そして何より岡田さんの温かく親身な人柄に触れ、「もっと野球が好きになった」「もっと上手くなりたい」と感じた子どもたちも多かったはずです。スポーツには、人を成長させ、人と人をつなぎ、夢を育む力があります。この野球教室は、大谷翔平選手から始まった「野球の輪」を地域へつなぎ、子どもたちに夢と感動を届けることができた、笑顔あふれる素晴らしい一日となりました。これからもフジキ薬局は、地域の子どもたちがさまざまなスポーツと出会い、夢や目標を持てる機会を創出し、地域の未来を応援する活動を続けてまいります。












HIBA
















88
OMIGAWA


88
OMIGAWA


OMIGAWA




88
99




JAPAN
88
17
10
23


JAPAN
6
10
1
4














OMIGAWA










Nexus
Nexus
Nexus




OMIGAWA
OMIGAWA


Bananas




OMIGAWA